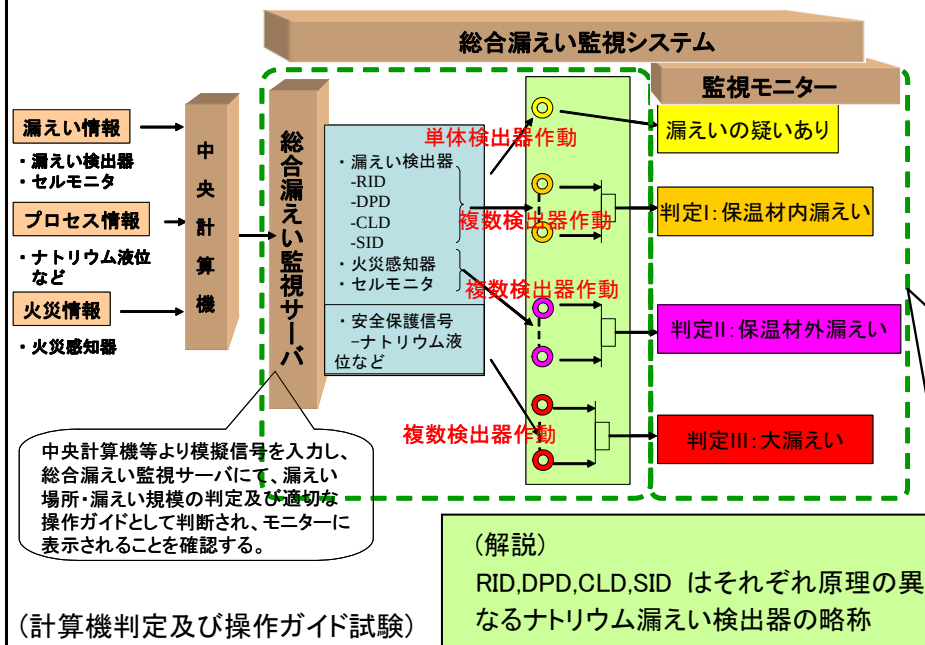


試験件名	総合漏えい監視システム機能試験 (漏えい規模、場所の計算機判定及び操作ガイド試験)	当該試験の速報回数	3
試験目的	中央計算機及びITV制御盤から総合漏えい監視盤に情報が伝送・表示されること、また、漏えいの規模、場所についての計算機による判定及び操作のガイドが、総合漏えい監視盤に表示されることを確認する。		
試験範囲	総合漏えい監視盤、ITV制御盤、漏えい検出器類		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 警報・インターロック試験	漏えい検出器等のナトリウム漏えいに係る情報を、中央計算機から模擬入力して、総合漏えい監視盤に、正しく表示されることを確認する。	中央計算機から模擬入力して、総合漏えい監視盤に、所定時間内に正しく表示されることを確認した。	平成 18 年 12 月 19 日～同 21 日 試験完了
2 ITVとの組合せ作動試験	ITV制御盤が漏えい情報を受け、該当するカメラの映像を総合漏えい監視盤に正しく伝送・表示することを確認する。	総合漏えい監視盤に漏えい箇所の映像が正しく伝送・表示されることを確認した。	平成 19 年 2 月 5 日～同 2 月 9 日 試験完了
3 漏えい規模、場所の計算機判定及び操作ガイド試験	総合漏えい監視システムが、漏えいの規模、場所及び操作のガイドについて正しく判定し、その結果が監視モニタに表示されることを確認する。	模擬信号に応じて、漏えい規模と場所が正しく判定され、その情報が適切な操作ガイドとともに監視モニタに表示されることを確認した。	平成 19 年 2 月 14 日～同 3 月 13 日 試験完了

③漏えい規模、場所の計算機判定及び操作ガイド試験



(計算機判定及び操作ガイド試験)

・ナトリウム漏えい検出器、火災感知器、セルモニタ等約 1000 点の模擬信号を入力し、総合漏えい監視システムがその信号の組合せを分析し、漏えいの有無、規模、場所等を正しく判断し、適切な操作ガイドと併せてモニタに表示することを確認した。